

審議経過報告と平成25年度概算要求との関係

資料3-3

○平成25年度教育振興基本計画関連概算要求額：約4兆8千億円 ※金額は精査中

1. 社会を生き抜く力の養成

成果目標1（生きる力の確実な育成）

基本施策1 確かな学力を身に付けるための教育内容・方法の充実

＜主な関連予算＞

- ・理数教育の充実のための総合的な支援 2,521百万円(対前年度1,521百万円増)
- ・情報通信技術を活用した学びの推進 580百万円(対前年度299百万円増)
- ・高等学校等改革リーディングプロジェクト 590百万円(新規)

基本施策2 豊かな心と健やかな体の育成

＜主な関連予算＞

- ・道徳教育総合支援事業 631百万円(前年度同額)
- ・いじめ対策等総合推進事業 5,530百万円(新規)
- ・心のケア対策推進事業 29百万円(新規)
- ・文化芸術による次世代育成プロジェクト
(次代を担う子どもの文化芸術体験事業等) 5,345百万円(対前年度1百万円減)
- ・青少年を有害環境から守るための取組の推進 65百万円(対前年度5百万円増)
- ・武道等指導推進事業 302百万円(対前年度比52百万円増)
- ・地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上推進事業 306百万円(新規)

基本施策3 教員の資質能力の総合的な向上

＜主な関連予算＞

- ・教員の資質能力の向上方策(教育委員会と大学等が連携協働した教員養成システムの構築等
先導的な取組の支援等) 560百万円(対前年度比60百万円増)

基本施策4 幼児教育の充実

＜主な関連予算＞

- ・幼稚園就園奨励費 24,139百万円(2,589百万円増)
- ・質の高い幼児教育・保育の総合的提供等推進事業 43百万円(新規)

基本施策5 特別なニーズに対応した教育の推進

＜主な関連予算＞

- ・インクルーシブ教育システム構築事業 1,050百万円(新規)
- ・発達障害に関する教職員の専門性向上事業 106百万円(新規)
- ・特別支援教育就学奨励費負担等 8,100百万円(対前年度比343百万円増)
- ・義務教育費国庫負担金 1,562,915百万円(対前年度比3,221百万円増)【後掲】
(インクルーシブ教育システム構築に向けた通級指導など特別支援教育の充実:5ヶ年で2,900人、うち25年度は初年度分として600人改善)

基本施策6 各学校段階における継続的な検証改善サイクルの確立

＜主な関連予算＞

- ・全国的な学力調査の実施 5,568百万円(対前年度1,612百万円増)

成果目標2（課題探求能力の修得）

基本施策7 学生の主体的な学びの確立に向けた大学教育の質的転換

＜主な関連予算＞

- ・博士課程教育リーディングプログラム 19,917百万円(対前年度比8,311百万円増)
- ・卓越した研究者養成拠点事業 14,880百万円(対前年度比6,880百万円増)

基本施策8 大学教育の質の保証

＜主な関連予算＞

- ・大学の世界展開力強化事業 4,448百万円(対前年度比1,796百万円)

基本施策9 初等中等教育・高等教育の接続の円滑化・充実

＜主な関連予算＞

- ・高等学校等改革リーディングプロジェクト 590百万円(新規)【再掲】

成果目標3（生涯を通じた自立・協働・創造に向けた力の修得）

基本施策10 現代的・社会的な課題に対応した学習等の推進

<主な関連予算>

- ・男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業 17百万円(対前年度比2百万円減)
- ・連携・協働による消費者教育推進事業 20百万円(新規)
- ・生涯学習を通じた高齢者の地域づくり参画促進事業 4百万円
- ・公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム 400百万円(新規)
- ・日本／ユネスコパートナーシップ事業 83百万円(対前年度比同額)
- ・ユネスコ事業への協力(うち、「持続可能な開発のための教育協力等」(持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金拠出金)) 202百万円(対前年度比11百万円減)
- ・青少年の体験活動・国際交流の推進、子どもの読書活動の推進 306百万円(対前年度比12百万円増)

基本施策11 学習の質の保証と学習成果の評価・活用の推進

<主な関連予算>

- ・生涯学習施策に関する調査研究 77百万円(対前年度比9百万円減)

成果目標4（社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成等）

基本施策12 キャリア教育の充実、職業教育の充実、社会への接続支援、産学官連携による中核的専門人材、高度職業人の育成の充実・強化

<主な関連予算>

- ・キャリア教育の推進(地域キャリア教育支援協議会設置促進事業) 78百万円(新規)
- ・成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進 1,799百万円(対前年度比1,321増)
- ・専修学校の質保証・向上に関する調査研究 25百万円(新規)
- ・産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業 2,025百万円(対前年度比225百万円減)
- ・国立高等専門学校運営費交付金 58,633百万円(対前年度比4,305百万円減)

2. 未来への飛躍を実現する人材の養成

成果目標5（社会全体の変化や新たな価値を主導・創造する人材等の養成）

基本施策13 優れた才能や個性を伸ばす多様で高度な学習機会等の提供

<主な関連予算>

- ・スーパーサイエンスハイスクール支援事業 2,768百万円(対前年度比16百万円増)
- ・サイエンス・チャレンジ・サポート 1,410百万円(対前年度比412百万円)
- ・メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業 682百万円(対前年度比214百万円増)
- ・国立高等専門学校運営費交付金 58,633百万円(対前年度比4,305百万円減)【再掲】

基本施策14 大学院の機能強化等による卓越した教育研究拠点の形成、大学の研究力強化の促進

<主な関連予算>

- ・博士課程教育リーディングプログラム 19,917百万円(対前年度比8,311百万円増)【再掲】
- ・卓越した研究者養成拠点事業 14,880百万円(対前年度比6,880百万円増)【再掲】
- ・大学教育のグローバル展開力の強化 11,298百万円(対前年度比1,035百万円増)
- ・世界トップレベル研究拠点プログラム 9,769百万円(対前年度比844百万円増)
- ・研究大学強化促進費 10,500百万円(新規)
- ・科学研究費助成事業(科研費) 232,700百万円(対前年度比2,000百万円増)※助成見込額を記載

基本施策15 外国語教育、双方向の留学生交流・国際交流、大学等の国際化など、グローバル人材育成に向けた取組の強化

<主な関連予算>

- ・小中高を通じた英語教育強化推進事業 482百万円(新規)
- ・高校生の留学促進 357百万円(新規)
- ・日本人学生の海外交流の推進 5,409百万円(対前年度比2,305百万円増)
- ・留学生の受け入れ環境の充実 30,296百万円(対前年度比334百万円減)
- ・グローバル人材育成推進事業 4,500百万円(対前年度比500百万円減)
- ・専修学校留学生就職アシスト事業 79百万円(新規)

3. 学びのセーフティネットの構築

成果目標6（意欲ある全ての者への学習機会の確保）

基本施策16 教育費負担の軽減に向けた経済的支援

<主な関連予算>

- ・幼稚園就園奨励費 24,139百万円(2,589百万円増)【再掲】
- ・要保護児童生徒援助費補助金(義務教育段階の就学援助) 823百万円(対前年度同)
- ・公立高校の授業料無償制及び高等学校等就学支援金 395,266百万円(対前年度比757百万円減)
- ・大学等奨学金事業の充実 129,351百万円(対前年度比2,682百万円増)
- ・国立大学・私立大学の授業料減免等の充実 43,535百万円(対前年度比4,899百万円増)

基本施策17 学習や社会生活に困難を有する者への学習機会の提供など教育支援

<主な関連予算>

- ・いじめ対策等総合推進事業 5,530百万円(新規)【再掲】
- ・義務教育費国庫負担金 1,562,915百万円(対前年度比3,221百万円増)【後掲】
(学力・学習意欲向上支援～教育格差解消のための学習支援～:5ヶ年で1,700人、うち25年度は初年度分として300人改善、東日本大震災にかかる教育復興支援1,000人(前年同))
- ・へき地児童生徒援助費等補助金 1,379百万円(対前年度比245百万円増)
- ・公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム 400百万円(新規)

成果目標7（安全・安心な教育研究環境の確保）

基本施策18 教育研究環境の整備や安全に関する教育の充実など学校における児童生徒等の安全の確保

<主な関連予算>

- ・公立学校施設の耐震化及び防災機能の強化等 302,217百万円(対前年度比177,636百万円増)
- ・国立大学法人等施設の整備 130,691百万円(対前年度比39,154百万円増)
- ・私立学校施設の耐震化及び防災機能の強化等 46,888百万円(対前年度比28,910百万円増)
- ・学校安全推進事業 209百万円(対前年度比157百万円増)
- ・実践的防災教育総合支援事業 252百万円(対前年度比2百万円減)

4. 絆づくりと活力あるコミュニティの形成

成果目標8（互助・共助の活力あるコミュニティの形成）

基本施策19 活力あるコミュニティ形成と絆づくりに向けた学習環境・協働体制の整備の推進

<主な関連予算>

- ・学校・家庭・地域の連携協力推進事業 4,470百万円(対前年度比222百万円減)
- ・公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム 400百万円(新規)【再掲】
- ・劇場・音楽堂等活性化事業 3,003百万円(新規)
- ・スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業 398百万円(新規)
- ・地域とともにある学校づくりの推進(コミュニティ・スクール等) 224百万円(対前年度比74百万円増)
- ・放送大学学園補助 7,452百万円(対前年比646百万円減)

基本施策20 地域社会の中核となる大学を支援するCOC構想の推進

<主な関連予算>

- ・地(知)の拠点整備事業(大学COC(Center of Community))事業 4,150百万円(新規)

基本施策21 豊かなつながりの中での家庭教育支援の充実

<主な関連予算>

- ・学校・家庭・地域の連携協力推進事業 4,470百万円(対前年度比222百万円減)【再掲】
- ・全国家庭教育支援研究協議会の開催 18百万円(対前年度比3百万円減)
- ・子どもの生活習慣づくり支援事業 27百万円(対前年度比3百万円減)

4つの基本的方向性を支える環境整備

基本施策22 現場重視の学校運営・地方教育行政の改革

<主な関連予算>

- ・地域とともにある学校づくりの推進(コミュニティ・スクール等)
224百万円(対前年度比74百万円増)【再掲】

基本施策23 きめ細かくて質の高い教育に対応するための教職員体制等の整備

<主な関連予算>

- ・義務教育費国庫負担金 1,562,915百万円(対前年度比3,221百万円増)
(少人数学級の推進及びいじめ問題、教育格差解消など個別の教育課題への対応:5,500人改善)

基本施策24 良好で質の高い学びを実現する教育環境の整備

<主な関連予算>

- ・公立学校施設の耐震化及び防災機能の強化等 302,217百万円(対前年度比177,636百万円増)【再掲】

基本施策25 大学におけるガバナンスの機能強化

<主な関連予算>

- ・国立大学法人運営費交付金 1,126,746百万円(対前年度比15,520百万円減)【一部再掲】

基本施策26 大学等の個性・特色の明確化とそれに基づく機能の強化(機能別分化)の推進

<主な関連予算>

- ・国立大学改革促進補助金 17,000百万円(新規)
- ・大学教育研究基盤強化促進費 9,000百万円(対前年度比4,700百万円増)

基本施策27 大学等の財政基盤の強化と個性・特色に応じた施設整備

<主な関連予算>

- ・国立大学法人等施設の整備 130,691百万円(対前年度比39,154百万円増)

基本施策28 私立学校の振興

<主な関連予算>

- ・私立大学等経常費補助 334,540百万円(対前年度比8,215百万円増)【一部再掲】
- ・私立高等学校等経常費助成費等補助 102,987百万円(対前年度比2,449百万円増)
- ・私立学校施設・設備の整備の推進 47,255百万円(対前年度比25,485百万円増)
- ・私立大学等教育研究活性化設備整備事業 4,500百万円(対前年度比1,353百万円増)

基本施策29 社会教育推進体制の強化

<主な関連予算>

- ・公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム 400百万円(新規)【再掲】
- ・社会教育を推進するための指導者の資質向上等 73百万円